



MOROYAMA PHOTO SNAP NEWS

日頃の練習の成果を発揮して 戦いました

彩の国 21 世紀郷土かるた第 35 回毛呂山町大会

12月15日、毛呂山総合公園体育館で、毛呂山町教育委員会と毛呂山町子ども会育成会連絡協議会の共催による『彩の国 21 世紀郷土かるた第 35 回毛呂山町大会』が開催されました。今年も多くの選手が参加し、熱戦を繰り広げまし

優勝おめでとうございます

た。高学年の部
で優勝した選手
は 3 月 8 日に狭

高学年団体	川角子供会B
低学年団体	西大久保子供会育成会B
高学年個人	第二団地子供育成会A
低学年個人	第二団地子供育成会C

山市で開催される彩の国 21 世紀郷土かるた県大会に出場します。



柔軟な発想で公園の新たな活用法を

都市公園の活用実験 公園に「行く目的」をみんな でつくろう！東洋大学建築学科 in 毛呂山総合公園

12月21日、毛呂山総合公園で東洋大学建築学科の学生による都市公園の活用実験が行われました。学生のアイデアによる「自転車による発電実験」、「学生バンドの音量測定」、「ドローンの操作体験」などのほか、焼き芋屋さんやピザ、カフェなどのキッチンカーも並びました。また、都市公園活用提案のプレゼンテーションも行われ、公園の新たな利活用の可能性について官民で検討するよい機会となりました。



将来は立派な編集者かな？

『第 5 回図書館を使った調べる学習 コンクール in もろやま』授賞式

12月1日、毛呂山町立図書館で『図書館を使った調べる学習コンクール in もろやま』の授賞式が開催されました。本コンクールは全国規模で行われており、入賞作品は全国大会に出品されます。町長賞を受賞した森川姉妹について、作品が斬新でユニークであることから、町長からは「将来は政治家？」、審査委員長の（株）絵本塾出版代表取締役の尾下さんからは「いや、編集者が向いているのでは？」と将来を期待する講評が述べられていました。なお、受賞作品は冊子にまとめられ、図書館で閲覧することができます。子どもならではの視点と発想で丁寧にまとめられた作品をぜひご覧になってはいかがでしょうか。

■受賞作品

町長賞『もしも「北関東県」が出来たら？』

泉野小学校4年 森川愛彩、泉野小学校6年 森川
のあ

教育長賞『にわとり大研究～キッチンと調べたチキンの
こと～』川角小学校3年 小室結璃

館長賞『もっと知りたいブンチョウについて』

光山小学校3年 小林真依

審査委員長賞『アゲハチョウってすごい！』

毛呂山小学校3年 青木大和



美味しいお蕎麦に舌鼓

もろやまげんき市・防災訓練

12月15日、大類グラウンドで「もろやまげんき市」が行われました。特産品や町内産そば粉を使った手打ちそばの販売やキッチンカーが数多く並び、来場者の皆さんは美味しい食べ物や買い物を楽しんでいました。また、同会場で防災訓練も開催され、東部地区の皆さんが参加し、水消火器による消火体験や煙体験などを行いました。



今年も町の安全を守る

令和2年消防団出初式

1月12日、鳩山町中央公民館北側駐車場で出初式が開催されました。毛呂山町、越生町、鳩山町の3町の消防団による放水の披露などが行われました。観客がドキドキしながら見守るなか始まった比企鷲土木工業会・比企鷲消防記念会によるはしご乗りは、見事な芸を披露するたびに歓声と拍手が沸き起こりました。



新成人の皆さん、おめでとうございます！

第64回 毛呂山町成人のつどい

1月12日、ウイズもろやまおよび東公民館で「成人のつどい」が開催されました。華やかな晴れ着やスーツでピシッとときめた新成人たちは、旧友や恩師との再会に



大はしゃぎ。式典の第2部の思い出写真スライドショーでは、懐かしさと気恥ずかしさで大盛り上がり。記念すべき人生の節目は笑顔で締めくくられました。

※今年の毛呂山町の新成人は358人（住民基本台帳から算出）で、両会場合わせて235人の新成人が参加されました。

